

まちづくり交付金 事後評価シート
大野町南東部地区

平成20年12月

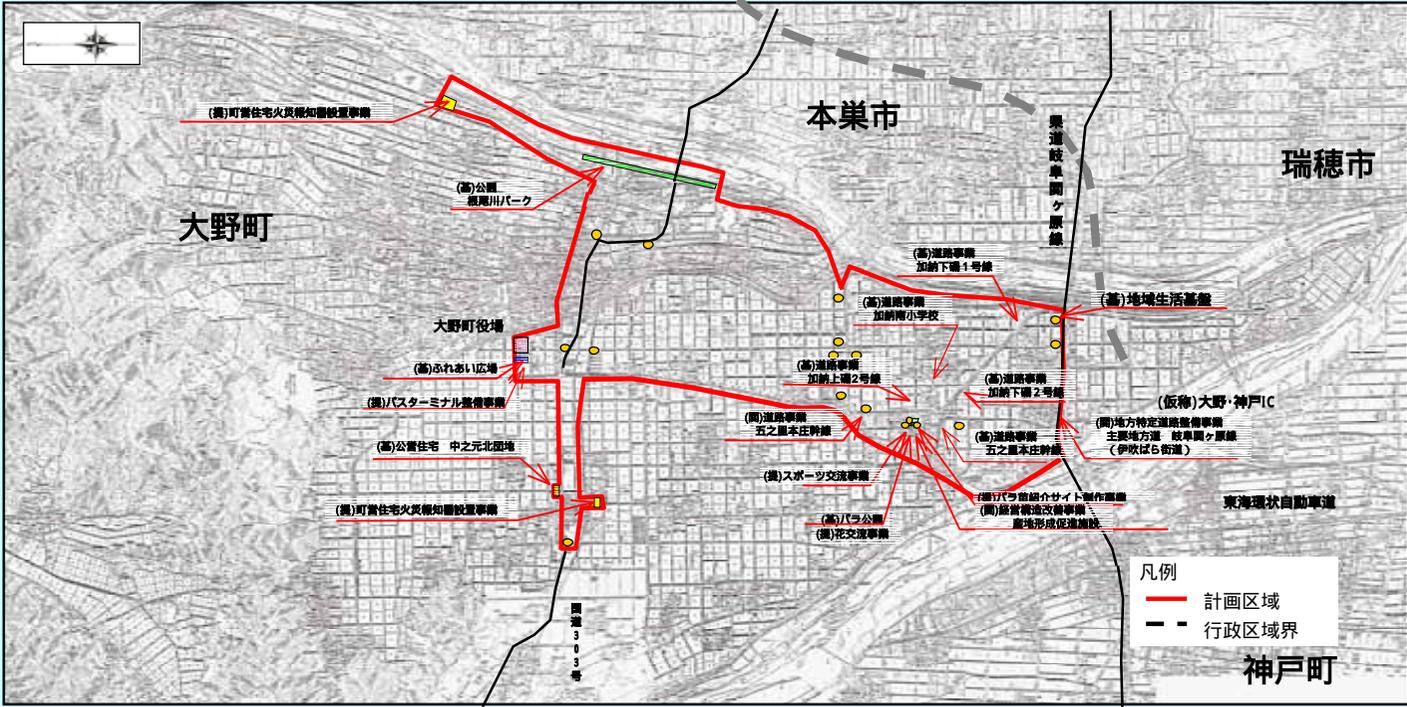
岐阜県大野町

様式2 - 1 評価結果のまとめ

都道府県名	岐阜県		市町村名	大野町		地区名	大野町南東部地区			面積	715ha		
交付期間	平成17年度～平成20年度		事後評価実施時期	平成20年度		交付対象事業費	996	国費率	0.4				
1) 事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	[道路]五之里本庄幹線・加納下磯1号線・加納下磯2号線・加納上磯2号線 [公園]バラ公園・根尾川パーク [地域生活基盤施設]情報板 [公営住宅整備]中之元北団地										
		提案事業	[地域創造支援事業]花交流事業・スポーツ交流事業・バラ苗紹介サイト製作事業										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名										
		提案事業	[地域創造支援事業]名鉄揖斐線廃線敷利用調査事業及び生活バス路線調査事業	削除/追加の理由						削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
新たに追加した事業	基幹事業	[道路]上磯南小学校線 [地域生活基盤施設]ふれあい広場 [高次都市施設]観光交流センター	バラ公園周辺の散策道を整備し、一体の公園として交流人口の増加を図る。交通結節点の充実を図り、町の情報を提供できる施設を設け来町者と町民のふれあいの場として交流人口の増加を図る。						影響なし				
	提案事業	[地域創造支援事業]町営住宅火災報知器設置事業・バスターミナル整備事業	安全、安心で快適な住環境を実現するため、既存の町営住宅に消防法に規定する火災報知器を設置し、入居者の住環境の改善を図る。交流結節点であり交流人口の入り口となるバスターミナルを整備し、交流人口の増加を図る。						影響なし				
交付期間の変更	当初	平成17年度～平成21年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		影響なし								
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	指標1	施設利用者数の増加	人/年	29,910	基準年度 平成15年度	40,000	目標年度 平成20年度	モニタリング	評価値	45,147	ありなし	ハード事業とソフト事業の相乗効果により、目標値達成	無し
	指標2	バラ苗木出荷量の増加	本/年	1,217,000	基準年度 平成15年度	1,300,000	目標年度 平成20年度	モニタリング	評価値	1,420,000	ありなし	バラを活かしたまちづくりの推進により目標値達成	平成21年6月
	指標3	定住人口の増加	人/年	6,250	基準年度 平成15年度	6,330	目標年度 平成20年度	モニタリング	評価値	6,514	ありなし	団地建設による直接的な定住効果のほか、生活環境整備により目標値達成	平成21年6月
	指標4							モニタリング	評価値		ありなし		
	指標5							モニタリング	評価値		ありなし		
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
	その他の数値指標1	町全体の定住人口の増加	人/年	23,662人	基準年度 平成15年度			モニタリング	評価値	24,082		地区の整備にともない、大野町全体の定住人口増加への波及効果がみられた	平成21年6月
	その他の数値指標2							モニタリング	評価値				
	その他の数値指標3							モニタリング	評価値				
4) 定性的な効果発現状況	バラを活かしたまちづくりを推進してきたことにより、バラ公園を中心とした、地域の住環境が整備され、住民のまちづくりに対する意識が大きく向上し、今後、住民の参画による協働のまちづくりを展開していく大きな一歩となった。												
5) 実施過程の評価	実施内容					実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング	無し				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	住民参加プロセス	無し				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	持続的なまちづくり体制の構築	大野町バラ苗生産組合とバラ植栽にかかる景観及び管理契約の確認			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				今後も継続的に町とバラ苗生産組合で協議を行い、公園や植樹帯の管理方法の年間計画を立案する。				

様式2 - 2 地区の概要

大野町南東部地区(岐阜県大野町) まちづくり交付金の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
バラ(苗生産日本一)を活かしたまちづくり 道路、公園等の整備を行い、バラを活かした地域イベントを開催し、交流人口の増加を図る。それにより、町の知名度を向上させ、バラ苗木の出荷量の増加を図り、地域経済の活性化を図る。 安全、安心で快適な住環境を整備することにより、定住人口の増加を図る。		施設利用者数の増加	単位:人/年	29,910	H15	40,000	H20	45,147	H20
		バラ苗木出荷量の増加	単位:本/年	1,217,000	H15	1,300,000	H20	1,420,000	H20
		定住人口の増加	単位:人/年	6,250	H15	6,330	H20	6,514	H20
			単位:						
			単位:						

 <p>バスターミナル</p>		 <p>五之里本庄幹線</p>
 <p>ふれあい広場</p>		 <p>バラ公園(駐車場)</p>
 <p>中之元北団地</p>		 <p>バラ公園(バラまつり)</p>

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> バラ公園来訪者が増加したことにより、大野町バラ公園を観光施設としてPRできた。 バラ公園へのアクセスルートの整備により交通環境の強化、交通安全性の改善が図られ、また、バラ公園隣接地のふれあい広場と駐車場の整備により、駐車台数の確保と渋滞緩和が図られた。 根尾川パークの整備、町の情報提供や町民とのふれあいの場の確保、誰でもバラ苗を購入できる環境整備、町の定住人口の増加が図られた。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 【バラ公園の町を代表する観光施設としての有効利用】 バラ公園やバラ公園アクセス道路の植栽の適正管理、ならびにバラ公園におけるイベント充実を図っていく。 【根尾川パークの維持管理】 根尾川パーク内の遊歩道周辺及びケア広場を除草し景観に適した維持管理をすることで利用しやすい環境づくりを維持する。 【交通結節機能や町の情報提供の充実による来町者の増加】 今後の東海環状自動車道等の広域的幹線道路の整備を見据え、来町者と住民がふれあう機会づくりを推進する。